

# 「障害」や「障害のある人」に対する 関心・理解を深めましょう

## 差別の解消に向けて

市では、第5次総合振興計画の基本構想の一つとして「一人ひとりの人権が尊重されるまちをつくる」ことを掲げ、市民一人ひとりの基本的な人権が尊重され、それぞれの個性と能力を発揮することができる明るい社会の実現を目指しています。また、平成24年3月には「いきいき・ふれあい・ぬくもり」共に学び、共に働き、共に生き、参加するまちづくり」を目標像とする行田市障がい者計画を策定し、各種障害者施策を進めています。

しかし、現実には車椅子での乗車やアパートへの入居を拒否される事案が発生するなど、障害のある方に対する理解や配慮は、いまだ十分とはいえません。


その結果、障害のある方の自立と社会参加が阻まれており、共生社会は十分に実現されていない状態にあります。

このような状態を解消するため、平成25年6月に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が成立し、平成28年4月に施行される予定です。この法律は、障害を理由とする「不当な差別的取り扱い」と「合理的配慮の不提供」を禁止するなど、差別をなくすことで障害のある方も共に生きる社会をつくることを目指しています。

今後も市では、障害を理由とする差別の解消の推進に必要必要な施策について検討していきます。

どういうことが差別なのか、なぜ差別は起きるのか、差別をなくす方法はないのかなど、障害のある人の気持ちになって考えてみましょう。

## こんな場面に遭遇したことはありませんか

<p><b>ケース1 サービスエリアのトイレでの出来事</b></p> <p>・一般トイレが混雑していて順番待ちの行列ができているとき</p> <p>つえを持っていれば、空いている障害者トイレを利用できるね。</p> 	<p><b>ケース2 満員電車での出来事</b></p> <p>・満員電車に乗り込んだとき</p> <p>こんな混雑しているときに、乗ってこないでよ。</p> 
<p><b>ケース3 合同企業面接会での出来事</b></p> <p>・合同企業面接会に参加したとき</p> <p>わが社は、車椅子の方はちょっと…</p> <p>こちらが名乗らないうちに断られてしまった。</p> 	<p><b>ケース4 運動会での出来事</b></p> <p>・運動会の徒競走で、車椅子の子が遅いながらも一生懸命走っているとき</p> <p>次から次へとスターターピストルを鳴らし、後から走ってきた子に何度も抜かされた。</p> 

## 福祉の店「きゃんばす」 をご利用ください

教育文化センターみらい内にある福祉の店「きゃんばす」は、平成25年4月にオープンして以来、多くの方に愛され、開店から1年半を迎えました。

店内にはアクセサリや小物、パンやクッキーなどの焼き菓子といった商品を幅広く取りそろえています。また、新たに「きゃんばす」オリジナルグッズ(Tシャツ、フェイスタオル)もラインナップに加わりました。

障害のある方の社会参加の場として、活動の成果が大きな励みにもなっていますので、ぜひご利用ください。

- ▶ **営業時間** 火～金曜日(祝日を除く)の午前11時～午後3時
- ▶ **その他** 「福祉の店」ボランティアを募集しています。
- ▶ **問い合わせ** 福祉の店運営委員会事務局(かがやき共同作業所内) ☎559-1034 【FAX】559-2424



## 障がい者無料 法律相談110番

埼玉弁護士会では、障害者週間に合わせて、弁護士が障害者の法律相談に電話やFAXで答える「障がい者無料法律相談110番」を実施します。



本人はもちろん家族の方、関係者などどなたでも相談できます。また、相談内容は秘密にしますので、お気軽にご相談ください。

- ▶ **日時** 12月9日(火)午前10時～午後3時
- ▶ **電話番号** 048-862-1115
- ▶ **FAX番号** 048-862-1118
- ▶ **その他** 事前申し込み不要
- ▶ **問い合わせ** 同会法律相談センター ☎048-710-5666

▼問い合わせ 福祉課障害福祉担当(内線265)

## よりこ 栗原頼子さんが彩の国 健康鉄人に認定されました

県では、「健康長寿埼玉プロジェクト」に取り組んでおり、県内在住の心身共に健康な80歳以上の方で、地域活動、運動(スポーツ)、文化芸術活動などで顕著な活躍をしている方を「彩の国健康鉄人」として認定しています。このたび、佐間公民館の気功太極拳クラブで活動している栗原頼子さん(向町)が「彩の国健康鉄人」に認定されました。

10月24日、知事公館で行われた「彩の国健康鉄人認定式」において、栗原さんは上田県知事をはじめ認定者の前で太極拳を披露。「緊張しましたが、ポーズを決められて良かったです。これからも太極拳を続けて、いつまでも元気でいたいです」といってこりと笑いながら、受賞の喜びを語っていました。



彩の国健康鉄人に認定された栗原さん。左は上田知事

▶ **問い合わせ** 保健センター健康づくり支援担当(市役所内・内線378)

## 行田市いきいき・元気サ ポーターになりませんか

行田市いきいき・元気サポーターとは、高齢者などが日常生活で生じる困り事に対し、できる範囲で手を差し伸べてサポートする有償ボランティアです。あなたも地域の一員として活動しませんか。



- ▶ **応募資格** 市内在住でボランティア活動に理解と意欲のある20歳以上の方
- ▶ **活動内容** 見守り、片付け、洗濯、買い物支援など  
※活動する日時は、支援を希望する方と調整の上、決定します。
- ▶ **謝礼** 1時間500円(行田商店共通商品券での支払い)
- ▶ **応募方法** 高齢者福祉課で配布している登録申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、同課または行田市社会福祉協議会に直接提出してください。
- ▶ **問い合わせ** 同課地域支援担当(内線278)

